

秦野市東地区ハザードマップ

位置図



【ハザードマップとは】

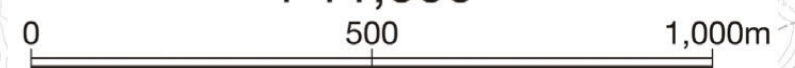
秦野市地区別ハザードマップは、神奈川県が作成した「金目川水系浸水想定区域図(想定最大規模)」と「酒匂川水系四十八瀬川浸水想定区域図(想定最大規模)」をもとに、市域を流れる2級河川(金目川、室川、水無川、葛葉川、大根川、善波川、四十八瀬川)が氾濫したと仮定した場合に、予想される「浸水区域」と「浸水の深さ」、危険が迫った場合に避難する「避難所」を地区別に示したものです。

〈想定最大規模降雨〉

金目川水系(金目川、大根川、善波川、室川、水無川、葛葉川)
 総雨量 396mm/日
 ピーク時の降雨 135分間の総雨量240mm(107mm/時の降雨が135分間継続)

想定を超える降雨や小規模な河川の氾濫、下水道による浸水等を考慮していませんので、この地図に示した区域以外の場所でも状況によって浸水が発生する場合があります。想定される水深が実際の水深と異なる場合がありますので、十分に注意してください。もしもの場合に備えて、水害から身を守るために普段から家庭や地域で話し合い、安全な避難行動に役立ててください。

1:11,000



伊勢原市

伊勢原市

【浸水想定区域の見方】

浸水した場合に想定される水深	色分け
1.0m以上の区域	濃い赤色
5.0~1.0m未満の区域	赤色
3.0~5.0m未満の区域	オレンジ色
0.5~3.0m未満の区域	黄色
0.0~0.5m未満の区域	薄い黄色

【浸水の深さの目安】

5.0m	2階の軒下以上が浸水する程度
3.0m	2階の軒下まで浸水する程度
0.5m	2階の床面まで浸水する程度
0.2~0.5m	1階の床下まで浸水する程度

【土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域】
 土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域とは、土砂災害防止法に基づき県が指定する区域です。
 令和3年5月14日指定

凡 例

東地区区域界	土砂災害特別警戒区域(急傾斜地)
単自治会区域界	土砂災害警戒区域(急傾斜地)
市役所(災害対策本部)	土砂災害特別警戒区域(土石流)
風水害時避難所	土砂災害警戒区域(土石流)
災害時医療救護所	急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律に基づく指定区域
警察署・交番・駐在所	ヘリコプター臨時着陸場
消防署・分署	雨量計(県設置)
消防団分団車庫	水位計(市設置)
延焼防止活動拠点施設(延焼防止活動拠点)	水位計(県設置)
防災行政無線子局	観測カメラ(市設置)
防災備蓄倉庫	観測カメラ(県設置)
非常用飲料水貯水槽	雨量計(市設置)
公園	雨量計(県設置)